

第七次甲府市総合計画説明会 会議録（湯田地区）

日 時	令和8年7月6日（月）午後7時00分～午後8時00分
会 場	リッチダイヤモンド総合市民会館 大会議室
参 加 者	82名（市長等及び関係職員含む）
次 第	1 市長説明 2 意見交換 3 地区からの挨拶
意見交換記録	
質問	・空き家対策について 分かりやすい説明に感謝する。市民のために幅広い課題に取り組まれていることを理解した。 甲府市として、空き家の対策についての考えを伺いたい。
樋口市長	これまで22地区で説明会を実施してきたが、空き家については多くの地区で質問等をいただいております、大きな課題と捉えている。空き家は利活用可能な状態のうちに対応することが重要であると考えており、本市では、空き家を売りたい方と買いたい方のマッチングを行う「空き家バンク制度」を創設し、マッチングした物件に対し、「空き家バンク活用促進助成制度」により改修費用などの助成を行っている。 加えて、まちづくりの観点から、空き家を地域の交流拠点など、地域資源として活用する場合の改修費用の一部を支援する「地域活性化施設整備費補助制度」を設けて、利活用の促進に努めているところである。 湯田地区においては、「空き家バンク制度」の活用により、1件の売買が成立している。 また、一方で、空き家は適切な管理を怠ると近隣の生活環境に悪影響を及ぼすため、管理が不全な空き家に対しては、所有者に対して適正な管理に向けた通知の送付や、対面による指導などにより改善に取り組んでおり、著しく問題となる場合には、法令に基づく特定空家等として、勧告や命令など段階的に処分を行っている。 なお、湯田地区においては、これまで3件の空き家を特定空家等として該当判断し、所有者へ除却に係る助成制度の活用を含めた指導・助言を行う中で、2件の建物を除却していただき、

質問	残りの１件についても、今年度、行政処分の一つである略式代執行により建物の除却を実施する予定である。 空き家問題は様々なケースがあるため、空き家に関する困りごとがある場合は、本市が設置している「空き家相談窓口」に遠慮なく相談していただきたい。 当自治会でも所有者のいない空き家があり、近隣住民にとって倒壊の危険性や防犯・防災などの安全性に不安を抱えている。このような空き家が倒壊して近隣住民に被害が生じたときの補償等、具体的な対策についての考えを伺いたい。
まちづくり部長	本市では、そのような物件について、場所や状況の把握・確認をしたうえで、所有者の確認を行いながら、物件の状況に応じた安全確保対策を行っている。後ほど空き家の場所を教えてください。
質問	・避難計画等について 湯田地区には、避難所として湯田小学校と南中学校があり、私の住む自治会には１２３世帯あるが、甲南通りを境に湯田小学校に４１世帯、南中学校に８２世帯が避難することとなり、南中学校に避難する方たちは避難所の生活・運営に係ることに不安を感じている。同じ地区内に複数の避難所がある場合の避難計画や防災訓練や避難所の運営についてどのように対応すればいいか。
危機管理監	近年、自然災害が激甚・頻発化しており、本市においても、先月末には台風が接近する中、震度５弱の地震が発生し、平時から地域における避難計画や避難所運営等について、地域の特性や実情に応じた取組が重要であると認識している。 本市における災害時の指定避難所への避難については、市民の皆様が居住する地区に限らず、誰でも避難できることとしており、この避難所の運営にあたっては、各地区の自主防災組織や市の職員である地域連絡員、施設管理者等で構成する避難所運営委員会が主体となって、行っていただくこととしている。 指定避難所である南中学校は、住吉地区の避難所運営委員会が運営しており、防災訓練も住吉地区の皆様が主会場として実

質問	施している。 ご質問いただいた湯田地区にお住まいの方の南中学校への避難や避難所運営等の対応については、本日お話しいただいた湯田地区の皆様の方の不安などの実情を、改めて住吉地区の避難所運営委員会にお伝えする中で、両地区の皆様が不安なく避難所運営や避難できるよう私たちも一緒に考えていきたい。 ・遊亀公園の防犯対策について 私どもの自治会は遊亀公園に一番近い自治会として本日質問をさせていただく。遊亀公園は甲府市の中心部に位置し、広大な面積に市立動物園もあることから、長年市民の憩いの場所として親しまれている。 現在、遊亀公園附属動物園は、来年度のリニューアルに向けて整備中だが、リニューアルオープンにより県内外からの多くの来訪者が予想される中、遊亀公園前に警察の連絡所はあるものの防犯面で不安を感じている。 今後、多くの人の来園が予想されている遊亀公園の安全性の確保に向けて、防犯対策をどのように考えているか伺う。
まちづくり部長	遊亀公園については、動物園と一体的に再整備する中で、現在、令和9年度中の動物園のリニューアルオープン、並びに、令和10年度中の公園全体のリニューアルオープンを目指し、次の世代に誇りをもって引き継ぐことができる学びと賑わいの拠点づくりを進めている。 こうした中、安全・安心な公園づくりとしては、警察の連絡所の位置を踏まえ、人の目が広く行き届くような樹木の配置、照明の増設による夜間の明るさの確保、日常的な清掃スタッフ等の配置など、防犯面にも配慮した公園となるよう取り組んでいるほか、所轄警察署と連携しながら、青色防犯パトロールカーによる巡回警備を引き続き実施していきたいと考えている。 これらの取組に加え、これまで同様に地域の皆様に日ごろから公園を利用いただき、見守っていただくことが防犯力の向上にも繋がるものと考えことから、今後とも、皆様のご理解とご協力をお願いしたい。
質問	・遊亀公園附属動物園の駐車場整備について

	遊亀公園附属動物園のリニューアルオープンは、多くの方に来ていただく千載一遇のチャンスであるが、駐車場の数が少ないのではないかと地域の方々と話をしている。旧中北保健所跡地を取得して、駐車場として整備できないのか。 また、財源としては、ふるさと納税の寄附金を活用し、返礼品に駐車場の券や入園券を贈るなど、多くの人が来られるようにしてはどうかと地元の声が届いているので、検討いただきたい。
まちづくり部長	旧中北保健所跡地については、建物が残っている状況であるため、現在は活用する考えに至っていない。したがって、県の動向を注視しつつ、近隣の公共施設等の駐車場の活用、公共交通機関の利用促進など様々な角度から検討しているところである。駐車場については、西側のガソリンスタンドの跡地を購入しており、そこに立体的な駐車場を整備し、駐車台数を増やすことを計画している。
意見	それは地域の方も承知している。立体駐車場だけでは足りず、せっかく来ても入れない人が出てしまわないか心配である。
質問	・太田町連絡所について 警察の連絡所に警官を常駐させることができないかと地元の代表6名と甲府南警察署長に話をしに行ってきた。このような相談の窓口はまちづくり部長でいいのか。
まちづくり部長	太田町連絡所については、警察が設置管理している施設のため、警察に相談していただきたい。
質問	・害獣対策について 本日車で走行中にハクビシンを見かけ、人に慣れている状態であった。また、近頃、金手駅付近でクマの目撃情報があり、他市でも中心市街地にクマが出ているため、甲府も例外なく中心市街地にクマやほかの害獣が出没することがあるかと思う。そういった害獣対策について伺いたい。
危機管理監	クマ対策については、ホームページや組回覧により、ごみの

	出し方や遭遇時の対応などについて市民の皆様にお知らせをさせていただいている。 また、クマ対策として、「危険鳥獣出没時対応マニュアル」を年度末に策定し、目撃情報があった際には、３段階のフェーズに分け、山林で見られた場合にはフェーズ１として、生活圏の中で出没した際に現地に駆け付け、状況を見極める中で防災行政用無線での連絡や注意看板の設置などで対応するのがフェーズ２である。麻酔銃で撃つなどの捕獲作業を行うのをフェーズ３としており、そうした際には、危機管理部門と産業部門が現場に行って、猟友会や警察と連携しながら対応する。そうしたマニュアルに基づき対応していく。
質問	・避難訓練について 同じ地区内に複数の避難所が跨っている質問に関連して、私の自治会にも、南中学校の目の前に住んでいるが避難訓練は湯田小学校という方がいる。実際の災害では、湯田小学校への避難が想定外のことになるので、訓練に参加しても仕方がないと防災に関する意識の低下に繋がっているようだ。実際の避難所運営だけでなく、訓練時から連携を図っていただきたい。
危機管理監	訓練でも、住吉地区が南中学校で行っているので、湯田地区の実情を住吉地区に伝えながら、私たちが間に入って良い方向に進められるよう調整させていただく。
樋口市長 (まとめ)	長時間にわたる参加に感謝申し上げます。 大変貴重なご質問・ご提言をいただいた。しっかり受け止めさせていただきたい。 地区を跨ぐ避難所の問題については、他の地区でも学区を跨ぐところで同様の課題が出ているので、危機管理部門が調整に入らせていただく。 防犯関係についても、警察とよく連携して話を進め、リニューアルオープンする動物園の安全・安心の確保に向け、責任をもって取り組むとともに、駐車場の問題については、いろいろな知恵を絞っていきたい。 ハクビシンやアライグマ対策については、各地で通報があり、農政課で現場に行き、捕獲のための罠を仕掛けるなど対応して

	いる。河川沿いに出てくるため、見つけたら通報いただけるとありがたい。 様々な角度から湯田地区の現状と課題をいただき感謝申し上げます。私どもでしっかり受け止め解決に向けて取り組んでいきたい。
地区からの挨拶要旨	
湯田地区自治会連合会会長	市長による丁寧な説明、各部長による回答に感謝申し上げます。 この説明会で、非常に行政との距離が近づいたと感じる。今後もパイプ役となり相談をさせていただくことがあると思うのでご配慮いただきたい。 地域の皆さんも足元の悪い中、多くの方に集まっていただき感謝する。皆さんの貴重な意見が行政に伝わったと思う。今後も皆さんの意見が伝わるよう尽力していきたい。